

水辺の公園が開園

旧北上川河川敷「豊里大橋」付近

「豊里水辺の公園」が10月1日、豊里町川前地区（豊里大橋河川敷）に開園しました。地元の自治会関係者や学校教育関係者らによる、「豊里町水辺の楽校基本構想検討委員会」が、公園整備の基本方

針を提案。旧北上川の河川敷に、自然や風景を生かした子どもからお年寄りまで幅広い年代が安心して遊べる公園となっています。

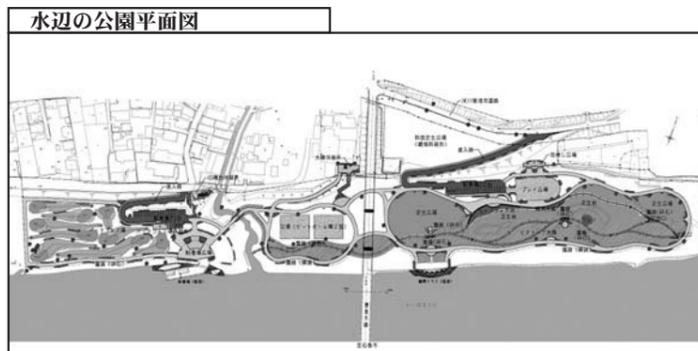
公園内には『川遊び』を通して、水との触れ合いや自然体験ができる「親水路・ジャブジャブ池」があります。

また、シヨートホールからロングホールまで9ホールをそろえた「パークゴルフ場」は、戦略性に富んだ飽きのこないコースとなっており、健康づくりには最適です。

そのほか、ゲートボール場、イベントなどが開催できる「プレイ広場・芝生広場」が設置されているなど、多くの機能を備えた公園となっています。

近隣住民皆さんの

緑豊かな公園のパークゴルフ場は9ホールあり、健康づくりに最適な場所です



【問い合わせ】
建設部都市計画課
☎0220(34)2446

憩いの場としてはもちろんですが、駐車場も完備されていますので、車でお越しの人も安心して利用することができます。ぜひお越しください。

健康や環境の大切さを実感

市民活き生き健康フェスティバル

第2回市民活き生き健康フェスティバルが9月8日、中田総合体育館「なかだアリーナ」で行われました。「つながろう 人と人・人と自然」をテーマに、健全な食生活で豊かな人間性を育てることを目的に開催。多くの高齢者や親子連れが訪れました。

各家庭で不要となった廃食油の回収や、自家用車の廃タイヤの有料回収などがあり、多くの人でにぎわいました。また、ステージでは、記念講演や車いすダンス、環境劇など、さまざまな催しを実施。敬老の日を前に、鈴木たまよさん（98歳・中田）と及川ハマさん（98歳・迫）が布施市長と対談し、長寿の秘訣などを語り合いました。

9月13日の「登米市民環境の日」の制定記念として行われたとあって、環境コーナーも充実。小学生を対象とした「環境出前授業」が開かれ、東北放送気象キャスターで気象予報士の鈴木智恵さんが講師を務めました。

一つの会場で健康や環境に関するさまざまな体験や学習ができたこととあって、会場に訪れた人々には、大変有意義な一日となりました。



廃タイヤの有料回収は大変混み合いました



福祉・小規模作業所の通所者が作成した作品を販売



気象予報士の観点で温暖化対策などを指導した鈴木さん



献花して戦没者の冥福を祈る各町の参列者

戦没者を追悼 恒久平和誓う

市戦没者追悼式



永遠の平和を誓った戦没者追悼式

布施市長が「戦没者の皆さんが守ってくれたわが国は、再建を果たし世界に大きく貢献しています。しかし、戦争の悲しみを繰り返さないために、地球上から1日も早く戦火が無くなるように願いたい」と式辞を述べました。

遺族を代表して、県連合遺族会登米支部長の高橋市治さん（中田）は「終戦から62年の歳月が流れようとしている。長い激しい戦いで多くの犠牲者が出たが、今日の祖国の繁栄は戦没者の尊い犠牲があったからこそ。あらためて感謝したい」と追悼のことばを述べました。

その後、参列者一人一人が献花し、戦没者の冥福を祈りました。

日ごろのたゆまぬ努力に荣誉 ~市畜産共進会~

第3回登米市畜産共進会が8月30日、みやぎ登米農業協同組合の南方農畜産物集出荷場内で開催されました。当日は97頭が出品され、大勢の畜産農家や参観者でにぎわいました。結果については次のとおりです。

- 第1部 チャンピオン賞 大立目 敏夫 (米山町)
 - 最優秀賞 1類 (若雌1の部) 中川 弘明 (豊里町)
 - 2類 (若雌2の部) 大立目 敏夫 (米山町)
 - 3類 (経産の部) 千葉 晃 (中田町)
 - 4類 (父系群の部) 中田町和牛改良組合
 - 5類 (経産群の部) 迫町和牛改良組合
 - 第2部 最優秀賞 渡邊 浩 (豊里町)
 - 団体賞 優勝 中田町 準優勝 米山町 第3位 豊里町
- ※上位入賞者のみ掲載



第1部チャンピオン賞に選ばれた米山町の大立目敏夫さんの和牛